

味噌を作りました

●八幡まるごと館



高橋さんと安井さん

もう11回目でした

2009年6月まるごと館オープン時から、この場で味噌作りをして行きたい、と。2010年使い捨て時代を考える会をお願いして講師に来ていただき、講習会をその年2月からスタート。筆者

は、若い頃1度試しただけだったので、全体像がつかめず右往左往しました。

今から思うと、12人の参加にしては容器等が不足していた。幸い(?)



参加者の方々

煮大豆をビール瓶で潰す



バランを使って



ひたすりにビール瓶で

沢山の方が手作り味噌を経験されて、今はご自分で、又は地域で講習会を。素晴らしいかなと思います。講



結構丹精がめります

師の方々を始め大豆や糍の生産者の方々、参加者の方々にも感謝です。初めは手にはいらずに苦勞した



小石を重石に

にも講師の榎田助さんが煮大豆をチェックされ、4人に対して「固い!」と駄目だしをされ容器は足りませんでした。回想話はいくらでも。

あれから...

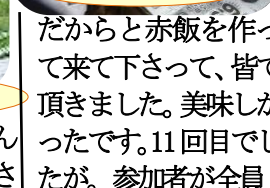


結構丹精がめります

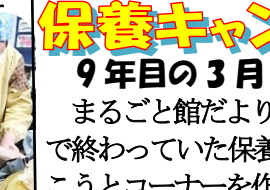
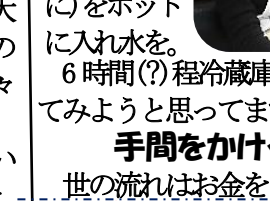
師の方々を始め大豆や糍の生産者の方々、参加者の方々にも感謝です。初めは手にはいらずに苦勞した



塩と糍を混ぜる



糍と潰した大豆を混ぜる



ながら実感しています。今回は昨年同様、安井富子さんと高橋佐知子さんが講師として来て下さって、高橋さんは10回目だからと赤飯を作ってきて下さって、皆で頂きました。美味しかったです。11回目でしたが、参加者が全員経験者でしたのでとてもスムーズに。今年の12月頃までには熟成して、きっと美味しい味噌が味わえるでしょう。安井さんが美味しいだしの作り方を教えて下さいました。昆布、イリコ、3種類の削り節(茶袋に)をポットに入れ水を6時間(?)程冷蔵庫で保管しておくだけ。やってみようと思ってます。飲んでみるとわかる。手間をかけること

ながら実感しています。今回は昨年同様、安井富子さんと高橋佐知子さんが講師として来て下さって、高橋さんは10回目

だからと赤飯を作ってきて下さって、皆で頂きました。美味しかったです。11回目でしたが、参加者が全員

経験者でしたのでとてもスムーズに。今年の12月頃までには熟成して、きっと美味しい味噌が味わえるでしょう。

安井さんが美味しいだしの作り方を教えて下さいました。昆布、イリコ、3種類の削り節(茶袋に)をポットに入れ水を6時間(?)程冷蔵庫で保管しておくだけ。やってみようと思ってます。飲んでみるとわかる。

手間をかけること

世の流れはお金を出せば何でも買えるようになって

なっているとしか思えません。9年経っても



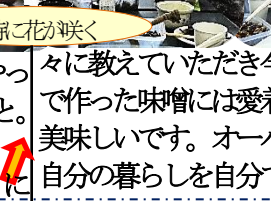
カメを濃厚な食塩水でふく

したいです。体調や時間等で取り組めない方がいらっしやるとは思いますが、簡単なことから始めてみませんか。筆者は11年前までは余り知りません



仕込んだ出汁をバランで

した。このまるごと館で講師の方々や参加者の方



昼食時お花が咲く

々に教えていただき今に至っています。自分で作った味噌には愛着が湧きますし、本当に美味しいです。オーバーかもしれませんが、自分の暮らしを自分で作る実感がいいです。

放射線量は変わりませんから、除染しても低線量の地域はそのままです。自分で知ろうとしないとわからない



カメに仕込む

小さいことかもしれませんが、手間暇かけることを大事に



だしの取り方を

(続きは裏面右下へ)

甲狀腺がんの子どもが他地域に比べ多いと、それに関わっておられるお医者さんから聞きました。新聞には載ってないです。避難区域でなくても、特に小さい子を持つ親は2009年当時迷い、自主避難をし、夫婦で別々の暮らしを始めたとの話もよく聞きました。2017年3月に自主避難者の住宅の無償提供が打ち切られ、沢山の方が路頭に迷われたのは容易に想像できま

八幡まるごと館だより

2020年3月4日/124号

<発行>八幡まるごと館/八幡市男山松里 12-20 (TEL&FAX) 075-983-3664 (9時~17時)

(E-MAIL) yawata@marugotokan.net

ホームページは <http://marugotokan.net/>

又は、八幡まるごと館で検索して下さい



八幡まるごと館は街行く人のだれもが自由に立ち寄れる“地域サロン”です。休館日は毎週火曜日全日と土・日午後です。

す。事故当時も、この時も国や行政などが有機的な動きをしたとは聞いたことがありません。

よって、被災者の動き方は全部「自己責任」と言う言葉で片づけられ、避難した人とずっと残っていた人の間に溝を作ってしまう方向に。どちら側の方も安全にそこに住む権利を奪われた方々ですのに。ただ、ボラ

ンティアの方々が、外で子どもを遊ばせることが出来なくてふさぎ込んだ気持ちのお母さんたちに保養をすすめたと読みました。堂々と外で息を吸い、土を触り、水の中に入る。これが当たり前なことではないので、孫が置かれた立場だと想像するとたまらない気持ちに、他人事で済みます。

<2月にこんなことをしました>

オカリナひまわり



マスコンサートにはオカリナ単独で演奏を出来たらと考えています。曲を皆で考えて決めて練習します。いつも背中越しに写真を撮っていましたから、この日は振り返って笑顔を。全員ではありませんが。

10日 毎週月曜午後1時から練習しています。この日はコンサート用の春の曲を。4月10日のコンサートまではずーっと続きますが、12月のクリスマス

絵手紙講習会



12日 この日は魚介類がアジ、カレイ、貝、ニシンの4種類も。森本玲子さんが持って来られ花や野菜の多くはまるごと館の野菜生産者の方々から。この講座を始めてから7年近くで腕前は上達しているのでしょうか。比べることが不毛なくらい、ひとりひとり個性があつて面白いと思いますが、如何でしょうか。



折り紙教室

14日 バラの花を作りました。ペーパークラフトかペーパーフラワーというのでしょうか。幅の狭くて長い紙でバラの花を作りました。



出口宏子さんが用意して下さいしたのは障子紙(写真左)や赤いテープ(写真右)で素敵なバラが出来ました。幅や長さの割合を変えずにもっと大きいものや小さいものが出るし、紙



質を変えても面白いと思います。出来上がった多くのバラを箱に並べたり、小瓶にいれたりのお楽しみ方があって、プレゼントにも最適かな。今回はこのバラに葉っぱをつけるそうです。

八幡の歴史 19



20日 この日は、約60日続いた1352年「正平の役」について、出口さんは話して下さいました。権力の座を巡る戦いで南朝が後村上天皇、足利義詮がつく北朝。南朝方は八幡男山に陣を構えたが、男山は当時、交通の要衝、

近郊の中世農村として進み、八幡宮は兵糧集積地として最適な場だったようです。北朝側が八幡に攻め入り、兵糧攻めを。八幡にはその戦いの址が沢山あつて、三宅安兵衛さん碑がその時を偲ばせてくれます。

八幡まるごと館 3月・4月の予定 4月12日(日)は休館します

<パソコン教室> 毎週月曜日 10時～12時です 3月2日(月)10時～12時 講師 吉田恒夫さん 3月9日、16日、23日、30日 パソコンを持って来て下さい。費用 300円(コーヒーつき)
<オカリナクラブ ひまわり> 楽しめる時。平岡由利子さんを中心にゆつくりと 3月2日(月)13時～ 参加費100円 9日、16日、23日、30日 練習日は月曜日だけに
<まるごと館上映会「風の電話」> 2016年NHK 参加費 100円 3月5日(木)13時～ 49分 震災5年目のドキュメント
<絵手紙講習会> ミニギャラリー展示用の色紙を持って来て下さい 3月11日(水)午後1時30分～ 講師 森本玲子さん 参加費 400円(コーヒーつき) 次回は4月8日(水)です
<お話し会>日本や世界の昔話 折り紙教室と1ヶ月交替で 3月13日(金)13時30分～講師 出口宏子さん 参加費 100円(子ども無料)
<歴史を学ぶ 新八幡の歴史 NO20> 3月19日(木)13時30分～ 講師 出口修さん 参加費 100円 月1回です
<楽しい理科の実験 NO31> ガラスドームでアクセサリを作る 3月27日(金)13時30分～ 講師 木下章司さん 参加費 300円(コーヒーつき)
<まるごと館絵手紙展> どうぞお越し下さい 4月2日(木)～4月12日(日) 9時～17時30分 但し4月8日(水)はお休み。
<1/0(アイオー)スコンサート> 一緒に歌いませんか 4月10日(金)13時30分～ 伊佐昭代さんと岡田佳美さんのデュオ。曲については後日お知らせ致します。参加者も思いっきり歌える場面がありますので、お楽しみに。前座でまるごと館オカリナクラブひまわりが春の歌等を演奏します。参加費 500円(コーヒー他ついてます) どうぞお越しください。
<歴史と文化を訪ねて NO10 > (少雨決行) 4月12日(日) 10時～14時頃 講師 出口修さん 八幡駅 10時集合です 持ち物 昼食(おにぎり程度)、お茶、保険代で30円 参加人数 20人とします。 詳しくは後日。ご参加お待ちしております。予定では飛行神社や薬師寺へ
<折り紙教室 第10回> どうぞお楽しみに。日程が決まり次第お知らせします 4月中 13時30分～講師 出口宏子さん 参加費材料代は100円

文化センターミニギャラリーへどうぞ

(表面からの続きです)

おかげさうございました

11回もお世話になって、味噌作りも本当に定着してきたように。書くことにも新しい発見が求められるのですが、その割には毎回進歩がないと自覚しています。でも、この人とのつながりは大事な、大事な宝物であるように思っています。食事時の講師のお二人のお話にも興味がわきます。次には6月のぬか床講習会に来て下さいます。楽しみです。

<あんなこと・こんなこと>

- * 新型コロナ感染症が早く落ち着いたらと思います。公の所は全て行事を中止にされ、「もう行くところがない」という声も何人もの方から聞きました。手洗をして、睡眠をたくさんとって、皆様方もどうぞお気をつけ下さい。元気でいましょうね。
- * 鶯がちょっと前から鳴いています。紫陽花も芽をだし、土筆もでていよう、春です。(うえたにじゅんこ)